

青梅市農地利用最適化推進委員の推薦および応募の状況
【推薦の状況】

受付番号	被推薦者(推薦を受けた者)						推薦者(団体・法人)					青梅市農業委員候補者への推薦
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	推薦者名	団体の目的	構成員		推薦理由	
									人数	資格		
1	鈴木 和男	無職	74	男	昭和48年3月 東京都信用農業協同組合連合会 入会 平成25年3月 東京都信用農業協同組合連合会 退会 平成25年4月 (一社)東京都農業会館 入会 平成30年 (一社)東京都農業会館 退会	農地面積 1,000㎡ 耕作面積 1,000㎡ 耕作品目 露地野菜(ジャガイモ、キャベツ)、柿、栗 農業従事日数 200日 農業従事年数 20年	西東京農業協同組合 代表理事組合長 松永 重徳	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする	14.012	1、農業を営む個人であって、その住所又はその経営に係る土地又は施設がこの組合の地域内にあるもの 2、1年のうち30日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの 3、この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの	農地利用の最適化推進に熱意と識見を有し、担当する区域において、農地利用の最適化推進の活動ができる方であることから推薦するものです。	推薦していない。
2	宿谷 彰	無職	71	男	昭和54年3月 日本大学農獣医学部卒 昭和54年4月 旧東京都新都市建設公社 現(公)東京都都市づくり公社 就職 昭和50年4月 就農(休日)	農地面積 1,455㎡ 耕作面積 423㎡ 耕作品目 ジャガイモ、白菜、キャベツ、キュウリ、トマト、ナス、エンドウ他 農業従事日数 100日 農業従事年数 45年 農業所得 なし	西東京農業協同組合 代表理事組合長 松永 重徳	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする	14.012	1、農業を営む個人であって、その住所又はその経営に係る土地又は施設がこの組合の地域内にあるもの 2、1年のうち30日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの 3、この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの	農地利用の最適化推進に熱意と識見を有し、担当する区域において、農地利用の最適化推進の活動ができる方であることから推薦するものです。	推薦していない。
3	須崎 正信	無職	72	男	昭和48年3月 都立農林高等学校卒 昭和48年10月 青梅市役所 平成26年4月 就農	農地面積 609㎡ 耕作面積 400㎡ 耕作品目 ジャガイモ、白菜、大根、ネギ、ナス、キュウリ、トマト、玉ネギ 農業従事日数 100日 農業従事年数 12年 農業所得 なし	西東京農業協同組合 代表理事組合長 松永 重徳	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする	14.012	1、農業を営む個人であって、その住所又はその経営に係る土地又は施設がこの組合の地域内にあるもの 2、1年のうち30日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの 3、この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの	農地利用の最適化推進に熱意と識見を有し、担当する区域において、農地利用の最適化推進の活動ができる方であることから推薦するものです。	推薦していない。
4	吉野 良久	農業	63	男	昭和60年3月 城西大学経済学部経営学科卒 昭和60年4月 霞農協就職 平成3年 就農	農地面積 2,500㎡ 耕作面積 2500㎡ 耕作品目 花き、露地野菜 農業従事日数 250日 農業従事年数 34年 農業所得 250万	西東京農業協同組合 代表理事組合長 松永 重徳	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする	14.012	1、農業を営む個人であって、その住所又はその経営に係る土地又は施設がこの組合の地域内にあるもの 2、1年のうち30日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの 3、この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの	農地利用の最適化推進に熱意と識見を有し、担当する区域において、農地利用の最適化推進の活動ができる方であることから推薦するものです。	推薦していない。
5	影山 正弘	農業	51	男	1998年4月 農業法人新地グリーンファーム就職 2003年4月 就農	農地面積 15,000㎡ 耕作面積 15,000㎡ 耕作品目 酪農 農業従事日数 300日 農業従事年数 20年	西東京農業協同組合 代表理事組合長 松永 重徳	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする	14.012	1、農業を営む個人であって、その住所又はその経営に係る土地又は施設がこの組合の地域内にあるもの 2、1年のうち30日以上農業に従事する個人であって、その住所又はその従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの 3、この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの	農地利用の最適化推進に熱意と識見を有し、担当する区域において、農地利用の最適化推進の活動ができる方であることから推薦するものです。	推薦していない。